

# 「人権が尊重される社会の実現をめざして」

み え けん ち じ すずき えいけい  
三重県知事の鈴木英敬です。

じんけん ひと しゃかい しあわ せいかつ いとな ひつよう こゆう けんり  
人権は、人びとが社会において幸せな生活を営むために必要な固有の権利です。

わたし じんけん さんちょう み え たようせい かんよう しゃかい い  
私たちがめざす、「人権が尊重される三重」は、多様性に寛容な社会、言いかえれば、違いを認め合い、お互いの個性を尊重しながら共に生きる社会です。

げんざい どうわ もんだい こ じよせい しょう しゃ こうれいしゃとう かが  
しかし、現在でも、同和問題、子ども、女性、障がい者および高齢者等に関わる、さまざまな差別や人権問題が存在しています。また、先般、神奈川県せんぱん かながわけんの障がい者福祉施設しせつ とうていゆるにおいて、到底許すことのできない事件が起きました。これらの問題の背景もんたい はいけいにある偏見・差別意識を解消し、一人ひとりの人権が尊重される社会の実現が必要だと考えています。

へい わ しょう じゅしょう こうみんけんうんどう ゆうめい ぼくし あく し  
かつて、ノーベル平和賞を受賞した、公民権運動で有名なキング牧師は、「悪を仕かた う い ひと あく いちぶ あく ていこう ひと じつ あく きょうりよく  
方ないと受け入れる人は、悪の一部となる。悪に抵抗しない人は、実は悪に協力しているのだ」。そして、また、「最大の悲劇は悪人の圧政や残酷さではなく、善人の沈黙さいだい ひげき あくにん あっせい ざんこく ぜんにん ちんもくである」という言葉も残しています。

さべつ じんけんもんたい む あ じんけん さんちょう み え  
差別やいじめ、人権問題にしっかり向き合い、「人権が尊重される三重」をつくって行くのは、私たちです。

じんけん ただ りかい あいて きも かんが こうどう ひと ひと  
そのためにも、人権について正しく理解し、相手の気持ちを考えて行動し、人と人との豊かなつながりをつくっていくことが大切です。

こ こうれいしゃ せいべつ こくせき しょう かが  
子どもから高齢者まで、性別、国籍、障がいのあるなしなどに関わらず、すべての人ひとがいきいきと暮らし、夢ゆめと希望きぼうの持てる三重みえをみんなで作っていきましょう。